



報道機関 各位

平成29年10月25日
函館開発建設部 広報官
電話0138-42-7702

平成29年度第2回（通算第57回）

函館開発建設部入札監視委員会の審議概要について

平成29年9月27日（水）に開催した、平成29年度第2回（通算第57回）函館開発建設部入札監視委員会の審議概要についてお知らせします。

当部では、入札・契約の過程や契約内容の透明性を確保するため、外部の学識経験者5名を委員とする入札監視委員会を年4回開催しており、今回は今年度2回目の開催となります。

今回の委員会では、平成29年1月1日から3月31日までに契約した工事、業務、役務の提供等から6件を対象に一般競争入札等参加資格の設定の理由、経緯等に関する審議を行いました。

（対象工事等）

- ・ 函館江差自動車道 木古内町 大平東改良工事
- ・ 大島漁港被覆ブロック製作その他工事
- ・ 一般国道229号 せたな町 北島歌災害防除工事
- ・ 今金南地区 豊田西丹羽工区区画整理工事
- ・ 一般国道5号 森町外 橋梁点検業務
- ・ 函館開発建設部 用地関係図面電子化及びマイクロフィルム化

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

契約課 課長 長瀬 隆之 (0138)42-7525 (内線241)

契約課 課長補佐 磯江 康貴 (0138)42-7525 (内線242)

函館開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>



第57回函館開発建設部入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	平成29年9月27日（水） 函館開発建設部 地下会議室	
委員	酒井 康次（函館商工会議所専務理事） 佐野 侑房（函館工業高等専門学校名誉教授） 田中 綾太郎（弁護士）（欠席） 宮武 誠（函館工業高等専門学校准教授） 若山 弘（税理士） （五十音順）	
審議対象期間	平成29年1月1日～平成29年3月31日	
議事	1 工事・建設コンサルタント業務等・役務の提供等及び物品製造等に係る入札・契約 手続の運用状況等に関する報告 2 抽出案件に関する当番委員の報告 3 抽出案件に係る一般競争等参加資格の設定の理由、経緯等に関する説明及び審議 （6件）	
委員からの主な意見・質問、それに対する回答等		
	意見・質問	回答
議事1について	<ul style="list-style-type: none"> ・総括表からは予定価格250万円を超えない工事及び国の行為を秘密にする必要のある工事は除かれているが、審議対象期間において何件の該当があったのか。 ・指名停止の運用状況一覧表において、指名停止理由に独占禁止法違反行為と記載されている案件があるが、どのような違反行為があったのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・審議対象期間において、予定価格250万円を超えない工事及び国の行為を秘密にする必要のある工事は該当ありません。 ・消防救急デジタル無線機器の入札において、営業担当者間で話し合いを行い、納入予定業者や落札価格を決めていたものである。
議事2について	特になし。	

議事 3 について

【一般競争入札（拡大）】

函館江差自動車道 木古内町 大平東改良
工事

・同種工事として「切土量が10,000 m³以上の道路工事の実績を有すること。」を入札条件として設定しているが、どのように確認作業を行っているのか。

・入札の結果、入札無効となっている者が1者いるが、入札無効となった理由は何か。

・入札順位証明書において落札者と次順位者の評価値は僅差であるが、評価値で差がついた要因は何か。

・施工計画に関する事項の加点基準について教えていただきたい。

【一般競争入札（拡大）】

大島漁港被覆ブロック製作その他工事

・本工事は任意着手となっており、余裕期間を設けているが、余裕期間に技術者の専任を求めないのはなぜか。

・より同種性が高い工事として「40 t以上の消波又は被覆ブロック製作工事の施工実績を有すること」としているのはなぜか。

・若手技術者育成型とはどのように評価を行っているのか。

・入札参加者からの提出資料を元に確認を行っている。

・入札金額と提出された工事費内訳書の金額に大きな乖離があったため、入札無効となったものである。

・技術審査評価の企業評価における優良工事表彰の配点差（局長表彰2点と部長表彰1点）による加算点の差及び評価値算出の分母となる入札金額の差によるものである。

・本工事においては、土砂掘削及び土砂運搬について施工上留意すべき事項（交通誘導警備員及び運搬経路、ICT関連についての項目は除く）について書面での提案を求め、適切な留意事項の提案について加点評価（満点10点）を行ったものである。

・余裕期間は工事着手までの準備期間となっているためである。

・本工事のような大型ブロックの製作は、製作方法が小型ブロックと異なるため、大型ブロックの製作実績をより優位に評価したものである。

・本工事においては、他の工事と比較して過去従事した工事の成績や優良工事表彰等の有無などの評価を行わず、評価項目を簡素化することにより、若手技術者が不利にならないような評価を行い、若手技術者の参加を促すこととしている。

・製作されたブロックの品質管理についてはどのように行っているのか。

・本工事において若手技術者育成型は効果があったのか。受注者の技術者の年齢はいくつか。

【一般競争入札（拡大）】

一般国道229号 せたな町 北島歌災害防除工事

・入札参加者一覧表において、1者が入札に参加しなかったのはなぜか。

・本工事の地域要件は檜山振興局管内本店となっているが、どのように地域要件を設定しているのか。

・入札公告にある落札決定後の配置予定技術者についてどのように確認しているのか。

・報道によれば本工事の受注業者は破産宣告をした業者であったが、本工事への影響はあるのか。

・破産宣告をした業者は資格審査や経営事項審査に問題はなかったのか。

【一般競争入札（拡大）】

今金南地区 豊田西丹羽工区区画整理工事

・本工事の条件において新土木工事積算システム対象工事とあるのは何か。

・施工計画に関する事項の加点基準について教えていただきたい。

・通常の監督行為の中で出来形管理を行っている。

・本工事の受注業者の技術者は49才であり、それ以外の入札参加者の配置予定技術者の年齢も全て40代であったため、若手技術者育成型での発注の効果があったと考えている。

・配置予定技術者が入札条件である同種工事の実績がなく、競争参加資格なしと判断されたためである。

・発注工事の入札条件に合致する入札参加可能業者数や発注工事の規模をもとに地域要件を設定している。

・落札決定後受注業者から提出された資料をもとに確認している。

・本工事については既に工事は終わっており、検定を行って最終的に工事代金を支払う行為のみとなっていたため、工事そのものへの影響はない。

・資格審査自体に問題はなく、経営事項審査については適法に審査されているものと考えている。

・農業部門については従前独自システムを利用していたが、H29実施工事から道路部門や河川部門と同様に本システムを利用しているものである。

・本工事においては、施工計画において重要となる整地工の施工、暗渠排水工の施工、区画整理工事における安全対策、降雨における周辺環境対策の4項目に係る留意事項

<p>・入札参加者一覧表で1者が入札無効となった理由は何か。</p> <p>・地域要件で北海道内本店としながら、技術審査評価において函館開発建設部管内に本店がある者を優遇することは矛盾しているのではないか。</p> <p>【簡易公募型競争入札】 一般国道5号 森町外 橋梁点検業務</p> <p>・技術者評価において、R C C M等の資格を複数持っている場合には加算されるのか。</p> <p>・取組姿勢等の評価において、個人の主観的評価が入る余地はないのか。</p> <p>・点検員について評価している項目はあるのか。</p> <p>【一般競争入札（W T O対象外）】 函館開発建設部 用地関係図面電子化及びマイクロフィルム化</p> <p>・デジタル化だけではなく、マイクロフィルム化も合わせて行っているのはなぜか。</p>	<p>と課題に対する施工方法、対策等を書面での提案を求め、適切な留意事項に対して適切な対策等が提案された場合、1項目5点の評価を行い満点で20点の加点評価を行ったものである。</p> <p>・入札無効となった者は、一括審査方式で先に開札された工事を落札した結果、配置予定技術者重複により入札無効となったものである。</p> <p>・本工事はA+B等級で発注されているが、A等級に該当する業者が管内に少ないことから、競争性を確保するために地域要件を緩和している。一方、現地での施工を考えて、函館開建管内に本支店がある業者を優位に評価しているものであり、矛盾しているとは考えていない。</p> <p>・保有資格の内、より評価の高い資格で評価している。</p> <p>・発注担当課で評価した後、建設コンサルタント選定委員会及び幹部を含む入契委員会で評価内容をチェックしており、客観的に評価を行っている。</p> <p>・実施体制の項目において評価している。</p> <p>・電子媒体での保存期間がおよそ10～30年とされており、長期保存のためマイクロフィルムでの保存も行っている。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	
<p>なし</p>	

抽出案件の入札・契約情報

【工事】

工事名	入札方式	工事区分	競争参加資格を確認した者の数 ※	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
函館江差自動車道 木古内町 大平東 改良工事	一般競争入 札方式 (WTO対象 工事以外)	一般 土木	9	9	H29.3.24	(株)松本組	258,012	89.21	
大島漁港被覆ブ ロック製作その他工 事	一般競争入 札方式 (WTO対象 工事以外)	一般 土木	5	5	H29.3.6	(株)森川組	112,752	95.52	
一般国道229号 せたな町 北島歌 災害防除工事	一般競争入 札方式 (WTO対象 工事以外)	一般 土木	3	3	H29.3.13	細川建設工業 (株)	42,768	96.51	
今金南地区 豊田 西丹羽工区区画整 理工事	一般競争入 札方式 (WTO対象 工事以外)	一般 土木	3	3	H29.2.1	(株)シンオシ マ	287,820	97.89	

※ 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。工事希望型においては技術資料の提出を要請した者の数、工事希望型以外の指名競争においては指名業者数と読み替える。

【業務】

業務名	入札方式	業種区分	競争参加資格を確認した者の数※1	入札者数※2	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
一般国道5号 森 町外 橋梁点検業 務	簡易公募型 競争入札方 式	土木関 係コン サルタ ント	3	3	H29.3.2	中央コンサル タンツ(株)	39,312	80.60	

※1 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。公募型競争、簡易公募型競争及びプロポーザル方式においては手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数、通常指名競争においては指名業者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式でプロポーザル方式へ移行したものにおいては応募要件を満たす参加意思確認書の提出者数と読み替える。

※2 入札者数は競争入札の場合。プロポーザル方式及び参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式でプロポーザル方式へ移行したものにおいては技術提案書の提出者数と読み替える。

【物品・役務】

契約件名	入札方式	業務分類	競争参加資格を確認した者の数※1	入札者数※2	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
函館開発建設部 用地関係図面電子 化及びマイクロフ ィルム化	一般競争入 札方式	役務 の提 供等	3	3	H29.1.11	ペルセ協同組 合	27,688	94.80	

※1 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。指名競争においては指名業者数、企画競争においては企画提案書の提出者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式で企画競争へ移行したものにおいては応募要件を満たす参加意思確認書の提出者数と読み替える。

※2 入札者数は競争入札の場合。企画競争においては企画競争参加資格要件を満たす企画提案書の提出者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式で企画競争方式へ移行したものにおいては企画提案書の提出者数と読み替える。